

<学校教育目標>

- ◇ねばり強い子ども
- ◆考える子ども
- ◇たすけあう子ども
- ◆思いやりのある子ども
- ◇たくましい子ども

<年度の教育目標>

心と声と目線をそろえ、よく考え、よく動く広陽っ子！

～ 整える (くつ・言葉・姿勢)・交わす (あいさつ)・みがく (聞く態度) ～

<めざす学校像>

信頼に値する学校

～ 地域とともに「広陽愛」を育む学校 ～

学校力の向上

<重点1 確かな学力の育成>

「子どもたちに全国平均の学力を！」

- 各教科における到達目標の設定とねらいを踏まえた指導の徹底
- 学習規律・生活規律の統一と徹底
- 指導方法工夫改善における加齢措置の活用による個に応じた指導の充実
- 学校全体で取り組む家庭学習の推進

<重点2 豊かな心の育成>

「子どもたちに命を大切にできる心を！」

- 学校全体で積極的な生徒指導が推進できる体制の確立
- 道徳の教科化に向けた準備と授業の積極的な公開
- いじめ未然防止に向けた多様な取組や検証
- 「キャリア教育」「情報モラル教育」「奉仕活動」「環境教育」の本校らしい展開

<重点3 健やかな体の育成>

「子どもたちに健康と体力を！」

- 家庭と接続した、基本的な生活習慣の確立（生活リズムチェックシート活用の日常化）
- 体育科授業の工夫改善
- 家庭や地域と連携した日常体育の推進
- 教育課程上の工夫や地域・保護者との協働を意識した交通安全教育、防犯教室、防犯訓練、体力向上、食に関する指導の充実

<重点4 公教育の責務を果たす>

「子どもたちの未来保障を！」

- 学校全体で推進する特別支援教育の充実
- 学校評価の充実による学校改善
- 地域に開かれた学校づくりの推進
- 積極的な情報発信と情報共有（HPの充実）
- 幼保小中連携（エリアファミリー）活動の充実
- 服務規律の保持徹底

想像し創出する広陽力の発信

<経営の基調>

「子どもの姿そのもの」が教育の成果、「子どもの言葉そのもの」が学校への評価

<教師の教育実践指標>

- ① 子どものために教師の力量を高め、もっている力を惜しみなく出そう
- ② 子どもたちの良さや可能性を伸ばす目をもとう
- ③ 子どもの姿に着目し、子どもの声（つぶやき）をきく耳をもとう
- ④ 子どもの力を認め、さらに引き出し伸ばす教育技術を身に付けよう
- ⑤ 子どもたちとともに歩む姿勢で指導にあたり、揺るぎない信頼を築こう